

一般質問(4)



「何想う？」香取深雪さん(芝久保町在住)の作品

自立して生きるために
介護予防の更なる推進を!

岩越 笙子(公明)

介護予防の推進について

【質問】健康づくりとリハビリが保健・医療・福祉と別々で利用しづらい。利用しやすい介護予防システムの確立と個人に合った介護予防プログラムの作成が必要だ。

【答弁】リハビリが総合的に展開できるよう、6月に市内に地域リハビリテーション検討委員会を設置した。個人の介護予防の対応プロ

グラムも検討していく。

【質問】筋力トレーニング実施のための環境整備は。

【答弁】住吉福祉会館で建てかえ後に導入する。それまでは民間施設の利用も含め検討していく。

【質問】小児救急医療について

【答弁】中町分庁舎で行う計画の進捗状況は。【答弁】地元医師による電話相談を検討中である。

市民の創意を結集し、
東大農場の跡地利用を!

佐々木 順一(公明)

【質問】東大農場の移転問題のアイデアとして、国の特区制度を活用し、農業特区として農場の土地を債権化し、都心部で自然に接する機会がない自治体、民間企業と農協がタイアップして野外体験センターや郊外レストラン事業など、多様な事業計画案の策定を図れ。

【市長】検討機関を立ち上げ、検討の際に参考としたい。

【質問】総合的・一体的にまちづくりを実現するため

に、個別条例ではなく総括的な「西東京市まちづくり条例」の制定を図れ。

【市長】調査研究したい。

【質問】ひばりヶ丘駅北口のまちづくりで、市は都市計画道路・駅前広場の整備事業を進めるが、事業区域の地権者の営業補償についての見解を。

【市長】都に踏切存続の要望をしたい。

保谷中体育館建てかえ

【質問】隣接住民に配慮してプールをドーム式・体育館を地下に、また工事中の騒音で影響を受ける教室にエアコンを設置してはどうか。

【答弁】設計の中で検討する。

【質問】設計の中で検討する。

【答弁】ハードビル法の改正を受け、障害児総合支援教育を視野に建てかえ・大規模改修の計画を立て整備を。【答弁】障害児のいる学校を優先的に考えていきたい。

【要請】市民農園を来年度より増設してほしい。

【部長】住民の意向に沿うように、事業手法を検討する。

【質問】都道234号線の踏切存続を

【質問】都道234号線と西武池袋線が交差する踏切は、都の計画案では調布保谷線とアンダーパスで合流し、閉鎖される。

【市長】下保谷消防出張所や保谷厚生病院のある、緊急車両の重要な南北通過の踏切であり、地域住民から踏切の存続を求められている。計画案の見直しを図れ。



西武池袋線踏切(下保谷)

行政のあり方と理想像を
市長に問う!

山崎 英昭(民主)

【質問】効率的で効果的な行政の適正規模について。

【答弁】人数や組織について、何人という明確なイメージは持ち合わせていない。

【質問】行政組織をゼロベースで構築し直す必要がある。

【答弁】組織のあり方について

【質問】効率的で効果的な行政の適正規模について。

【質問】職員採用の門戸を広げ弾力的な採用を。

【答弁】調査検討していく。

【質問】市民との協働による自治体運営に対する考え。

【答弁】公共サービスの担い手としての協働を推進。

いわゆる「小学1年生問題」
少人数学級の取り組みを問う

二木 孝之(民主)

【質問】教育には理念と財源が必要である。30人程度学級など、市の少人数学級の取り組みについて示せ。

【教育長】教員の給与について市は負担をしない。国と都道府県に責任を持ってもらう原則は曲げない。

【意見】40人学級というのは国の仕組みがおかしい。市内の保育園では、園児26人以上に対し保育士1名が対応している。小学1年生になっても頭の中は児童にはならない。まずは小学1年生に少人数学級の導入を。

【質問】保谷駅南口再開発事業において地権者の方



家庭科の授業を受ける子どもたち(けやき小学校)

【質問】助役級C-10設置を。【答弁】助役をC-10とする方向で進んでいる。

【質問】I-Tの活用による市民ニーズの反映について。

【答弁】双方向きを生かして市民ニーズを把握し、適切な行政サービスをしたい。

【質問】安全性やコストの面からサーバ管理のアウトソーシングを検討すべきでは。

【答弁】取り組んでいく必要がある。

介護保険制度改正に際して
食事サービスの新設を検討せよ

保谷 七緒美(生ネ)

【質問】都教委は、男らしさ、女らしさをすべて否定するような男女混合名簿を都立学校で作成することを禁止した。

【市長】男らしさ、女らしさというものは、国、地域によっても全く異なり、大変あいまいなものだ。ジェンダーレス(性差がない)と、ジェンダーフリー(性差の呪縛から解放される)とを混同すべきでない。特に学習の場面では、男だからこう、女だからこう、という思い込みはなるべく排除できるように、男女混合名簿がふさわしいと考える。考えを問う。

【教育長】出席簿は、各学校の校長

【質問】最近、厚労省で介護保険制度見直しの方向性が明らかにされた。残念ながら、介護認定と実態がずれているという批判に、抜本的にこたえる内容にはなっていない。自治体独自のホームヘルプサービスで、制度の欠陥を補う必要がある。また、軽度の方を対象にした食事サービスが、介護予防メニューの一つとして有効なのではないか。

【保健福祉部長】介護保険制度のみでなく、老人保健事業、介護予防

【市長】先生の特長と責任において行われるものである。

【質問】最近、厚労省で介護保険制度見直しの方向性が明らかにされた。残念ながら、介護認定と実態がずれているという批判に、抜本的にこたえる内容にはなっていない。自治体独自のホームヘルプサービスで、制度の欠陥を補う必要がある。また、軽度の方を対象にした食事サービスが、介護予防メニューの一つとして有効なのではないか。

【保健福祉部長】介護保険制度のみでなく、老人保健事業、介護予防

東京都政と西東京市政の
改革と連携について政策提案

蔵野 雅章(民主)

【質問】4年間の成果について、来年2月の市長選で堂々と市民の審判を受けるべきと思うが所見を伺う。

【市長】じっくりと、いかに私のこの一つの体が西東京市のためになるのか、ならぬのか、十分時間をいただいで、相談をする人もいるので、その方とじっくり相談して態度を決めたいと思

【質問】東京都の第二次財政再建推進プラン、石原知事の改革は実を結ぶかの正念場。市長は東京都政との連携をどのような形で進めてきたか。

【市長】市長会とか各種職制の組織を通じて、定期的な連携が図られている。

【質問】西東京市と東京都の人事交流、派遣先について。

【市長】助役を初め都との連

携の機会は比較的多い。

【質問】西東京市民白書が指摘する財政問題について。

【市長】西東京市は他市から比べると安泰。

【質問】補助金の見直しについて、具体的な方針は。

【市長】関係団体の協力を求めつつ改善に向け取り組む。

【意見】市長が私の政策提案に対して一定の理解を示してくれば、私は協力勢力になるし、問答無用ということであれば抵抗勢力になっ

ていく。

【市長】助役を初め都との連